

関西学院大学大学院社会学研究科 指導教員・研究テーマ一覧表
(2025年度大学院入学試験用)

- 下記表が大学院指導教員一覧です。
- 出願開始の1ヶ月前までに、指導を希望する教員に必ず事前相談をしてください。
- 出願書類には第1志望の教員のみに記入してください。
- 教員の研究内容の詳細については、本学HPよりご確認ください。
社会学研究科HP: <https://www.kwansei.ac.jp/graduate/sociology/>
- 連絡先が未掲載の場合は、社会学研究科(社会学部)宛にメールにてお問い合わせください。
社会学研究科 メールアドレス: socio-daigakuin@kwansei.ac.jp

	教員名	よみがな	前期課程指導	後期課程指導	専攻分野	研究テーマ	メールアドレス	備考
1	安達 智史	あだち さとし	○		現代社会学	社会学理論、社会統合研究、ムスリム女性研究	s.adachi@kwansei.ac.jp	
2	奥村 隆	おくむら たかし	○	○	現代社会学	コミュニケーションの社会学／自己と他者の社会学、社会学理論、文化の社会学	t-oku@kwansei.ac.jp	
3	鈴木 謙介	すずき けんすけ	○		現代社会学	消費と情報行動、グローバル化	ksuzuki@kwansei.ac.jp	
4	高原 基彰	たかはら もとあき	○		現代社会学	日本・韓国・中国のグローバル化にともなう社会変動	axc50920@kwansei.ac.jp	
5	立石 裕二	たていし ゆうじ	○	○	現代社会学	科学・技術の社会学、環境社会学、リスクと不確実性	tateishi@kwansei.ac.jp	
6	村田 泰子	むらた やすこ	○	○	現代社会学	ジェンダー／フェミニズム理論、家族社会学、「母親」の社会的研究	ymurata@kwansei.ac.jp	2025年度の指導は不可
7	横田 伸子	よこた のぶこ	○	○	現代社会学	ジェンダーの視点から見た日本・韓国の労働者の組織化	nyokota@kwansei.ac.jp	
8	石田 淳	いしだ あつし	○	○	データ社会学	数理社会学	aishida@kwansei.ac.jp	
9	金 明秀	きむ みよんす	○		データ社会学	エスニシティとナショナリズムの計量社会的的研究	mskim@kwansei.ac.jp	
10	中野 康人	なかの やすと	○		データ社会学	多元的社会調査データの分析に関する方法的的研究	yasuto@kwansei.ac.jp	
11	長松 奈美江	ながまつ なみえ	○		データ社会学	階級・階層研究、労働条件の不平等、脱工業化と仕事の質、計量分析、地方自治体における就労支援施策	nagamatsu@kwansei.ac.jp	
12	渡邊 勉	わたなべ つとむ	○	○	データ社会学	計量歴史社会学、社会階層論、職経歴の分析	t-nabe@kwansei.ac.jp	2025年度の指導は不可
13	赤江 達也	あかえ たつや	○	○	フィールド社会学	宗教社会学、歴史社会学、日本キリスト教史	akae@kwansei.ac.jp	
14	今井 信雄	いまい のぶお	○		フィールド社会学	記憶や文化資源の観点からみた社会意識の研究	imaino@kwansei.ac.jp	
15	大岡 栄美	おおおか えみ	○		フィールド社会学	関係性の社会学、ソーシャル・キャピタル概念を用いたコミュニティ研究	eooka@kwansei.ac.jp	
16	金菱 清	かねびし きよし	○	○	フィールド社会学	環境社会学、災害社会学、霊性論(あわいの死生観)	soms9005@yahoo.co.jp	
17	貴戸 理恵	きど りえ	○		フィールド社会学	子ども・若者と社会とのつながりの研究	kido@kwansei.ac.jp	
18	倉島 哲	くらしま あきら	○	○	フィールド社会学	身体技法の社会的認識に関する研究	aul21223@kwansei.ac.jp	
19	佐藤 哲彦	さとう あきひこ	○	○	フィールド社会学	逸脱論・社会問題論、医療社会学、ディスコース分析、質的分析法	satoseminar.kg@gmail.com	2025年度の指導は不可
20	関 嘉寛	せき よしひろ	○	○	フィールド社会学	ボランティアや災害復興およびまちづくりに関する社会的的研究	y-seki@kwansei.ac.jp	
21	島村 恭則	しまむら たかのり	○	○	文化人類学・民俗学	現代民俗学、民俗学理論、世界民俗学	tshimamura7@gmail.com	
22	鈴木 慎一郎	すずき しんいちろう	○	○	文化人類学・民俗学	異種混交性の理論的検討、ポピュラー音楽の文化政治	ssdeya@kwansei.ac.jp	
23	中谷 文美	なかたに あやみ	○	○	文化人類学・民俗学	文化人類学、ジェンダー論、仕事・伝統工芸・ファッション	anakatani@kwansei.ac.jp	
24	阿部 潔	あべ きよし	○	○	メディア・コミュニケーション学	批判的メディア／コミュニケーション研究	k-abe@kwansei.ac.jp	
25	難波 功士	なんば こうじ	○	○	メディア・コミュニケーション学	広告史・広告論、メディア史、ポピュラー・カルチャー論	sidnanba@kwansei.ac.jp	
26	ハード ガブリエレ	はーど がぶりえれ	○		メディア・コミュニケーション学	環境、メディア・リテラシー、市民メディア	—	
27	森 康俊	もり やすとし	○		メディア・コミュニケーション学	情報行動論、災害情報論、コミュニケーション論	—	2026年度まで指導は不可
28	清水 裕士	しみず ひろし	○	○	社会心理学	親密な対人関係、および道徳と規範に関する社会心理学	hsimizu@kwansei.ac.jp	
29	野波 寛	のなみ ひろし	○	○	社会心理学	公共財問題での意思決定と情動・道徳との関連に関する研究	nonami@kwansei.ac.jp	
30	森 久美子	もり くみこ	○	○	社会心理学	協力的意思決定および社会性の発達に関する研究	kmori@kwansei.ac.jp	

※留学や特別研究期間のため指導を引き受けられない教員もおります。

学生は指導教員1名と副指導教員1名の指導により授業科目を選択し、論文の作成等、研究一般について指導を受けるものとします。

指導教員 : 大学院入学試験受験時に志望した指導教員が大学院研究科における指導教員となります。
授業の履修をはじめ、研究に関することについて指導教員の指導に従ってください。

副指導教員 : 社会学研究科では、副指導教員制度を採用しています。
大学院学生は、指導教員と相談のうえ1名の副指導教員を決めてください。
副指導教員は前期課程学生および後期課程学生のいずれの場合も大学院指導教員とします。

担当教員は変更・追加の場合がありますので、出願前に必ずこの表を再度確認してください。